

ボレのおかげでマンションの住人とコミュニケーションが取れる。先日は顔見知りになった家族と散歩帰りに玄関前でバツリ。5才になる男の子が「ねえ、おすわりする?」ときくと「するよ」と答えたら元気良く「座れ!」と。ボレ。きょとん。その弟くんは「ねえねえ」

自問自答

その25

発行人: 白い方の犬はどい〜?」って。
令和5年10月6日(金)

広島市立己斐上中学校 進路通信

ん〜。それはうちじゃ「ないなよ」うちはこの
茶色いの1頭だけなのよ〜。何かごめんね〜の



思考力・想像力について

最後の実力テストが終わりました!! 手ごたえはどうでしたか?
学校で受ける実力テストはこれで終わりなので、もう少し実践
形式をやってみたい人は、模擬試験などを受けてみてね。

皆さんとのお付き合いも間もなく3年。最初に1年生の数学を担当した時(あの時数学の先生は私1人だったしな)の印象は「考える力、よっわ 想像力、よっわ」でした(笑)。ただこれは、君らに限ったことではなく、ここ近年の生徒に対して感じていたことなのね。データを取ったわけではないので、あくまでも私自身の肌感覚ですけど、思考力・想像力が弱い子が増えたな〜という印象です。

なんででしょうね? これは私の想像ですけど、身の周りにあふれるショート動画、短文でのやり取り、こういったものにたくさん触れ過ぎて育ち、気づけば中毒状態に陥り(おちいり)、わかりやすいものにしか脳が反応できなくなってるんじゃないかなあという懸念(けねん…心配、不安)があります。

ちょっと複雑な物事に対峙(たいじ…向かい合う)すると「わかんねえ」「ムリ」って思考がストップしちゃう。粘り強く考えることができなくなっちゃう。思考が短絡的(たんらくてき…単純には結び付かない関係にある2つの物事を、直接・簡単に結び付けて論ずること)になりすぎて、,, ってここまで読んで、何か今回、言葉が難しすぎて言っていることがよくわかんねえって思った人は、思考力が低下しているかもしれない。

いいじゃん別に、世の中はどんどん便利になっていくんだし、わかりやすいものはどんどん増えていくんだし、複雑なことは AI が処理してくれるんだし、思考力・想像力が低下したってどうってことないっしょ,, とは思えんのだよなあ。

みんなにはね、思考力・想像力を鍛えて他者への思いやりの気持ちを持てる人になってほしいのね。こんなことを言ったら傷つくだろうとか、自分にとっての当たり前は他者にとっても本当に当たり前なのか、とか、そういったことを思考・想像できて、寛容(広い心で他者を受け入れる)な気持ちで人に接してほしいのよ。

な〜んか最近の社会って、寛容じゃないというか、他者への攻撃がやたらと目につく(しかも匿名で)というか、誠実さに欠ける事件が頻発しているというか、そろそろ旅に出たいというか、そういったことを感じる今日この頃でございます。

と、いうわけで、皆さんにはこの3年間「数学を通して思考力・想像力を鍛え、他者に優しい人であってくれ」という思いで接してきました。ついでに数学の美しさ感動し、論理的な思考力もつくって嬉しいなあ、まあ、あとホントについてなんですけど、パッカーデビューし世界を旅して「なんじゃこの旅の面白さは!」とか「イヤ、マジ、パッカーになって良かったんですけど!!」みたいになればいいなあって。ちょっとだけ思ってる。

食欲の秋だね。うちのマンション、夕食時になると「名が通ったレストランか!!」って、つまみたくなるほど、めっちゃいいにおいを漂わす部屋がある。一度、うちの真上に住むおばあさんから「料理お上手ね。いつもいいにおいさせて」と言われたことがある。その誤解、うれしいけどボクは

自問自答

その26

令和5年10月13日(金)

広島市立己斐上中学校 進路通信

発行人: ないんです〜(泣)、うちから漂うとすれば
お好み焼きのにおいぐらいです〜。それもかなりの頻度で
あの部屋、お好み焼き屋 やってんじゃないか? ぐらいの...



ええなあ、君らは。
羨ましいぞ。

さあ、後期スタートです。連日、高校の先生方が来校され、色々
情報交換をしております。ちなみに先日は工大校の先生が来校され
たが、事務室の窓口に飾ってある作品を見た人はいるかな?

2つの作品が置いてあって、いずれも工大校で作成されたもの。1つは木の箱、単なる箱ではなく、ふた
の部分の加工技術が素晴らしい。もう1つはおちょこ。「あ〜、每晚使ってるやつね。やっぱこれからの季節
は熱燗だね〜。」なんて人はいないと思うが、こちらは何と3D プリンターで作成されたもの。

現在、工大ではウン十万する機械を20台ほど購入し、こういった作品も作れる環境にあるらしい。もう何
年かしたら3D プリンターなんて、今の家庭用プリンターと同じくらい普及し、家で色々作れる時代も来る
んでしょうね。「家」だって3D プリンターで造れる時代ですもんね。

こういった最先端の技術に高校生のうちから触れる機会に恵まれているんだから、やっぱりちょっと羨ま
しい。一方、公立だって負けていませんよ。先日来校された市商も PC ルームが充実しており、正規雇用で
の就職内定率は100%だわ、多彩なコースを設定しており進学していく生徒も多数おるわ、就職・進学ど
ちらも可能なカリキュラムになっている。

昔ね、旅先で現地の人に言われたことがあります。シリアという国(さて、どこだ?)で同い年の兄ちゃん
だったかな。「日本はやりたいことが選べるんだよな。いい国だな。」って。世界には徴兵制(ある年齢にな
ったら兵役につく。戦う訓練だな。お隣の韓国もそうだよな。)のある国もたくさんあります。やりたいことが
見つかって、それに取り組む環境に身を置くことが本人の思い、力だけでは非常に困難な国もたくさん
あります。そもそも、そんなやりたいことがどうのこうの、ではなく、今日の稼ぎ(かせぎ)があって、今日のご
飯が食えたらいいよね、が日常なんてのもよくある話です。

だからどうした、と言えはそれまでの話ですが、知らないよりは知っておいた方がいい話だと思うのね。そ
の上でどう生きていくのか、どういう選択をしていくのか、やりたいことが選べる国に生まれたんです。「そ
のやりたいことがまだよくわからんのよ。」って人もいるでしょう。いて当然だと思います。やりたいことがい
つ見つかるかは誰にもわからないので、来たるべくその日に備え、目の前のことに一生懸命取り組んでい
たらいいんじゃないかな。

というわけで、再来週、最終進路希望調査表を配ります。あなたの希望する進学先で学べることは何で
すか? 何ができるのですか? 何のためにその進学先を希望するのですか? その学校のHPなどを参考
にしながら、よく考えて記入してくださいね。学校目標にもある、あなたの勇気を持った次の一歩、先生た
ちは最後まで応援してますよ!